児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

（別添様式2）

公表日： 2024年 2月 5日　　事業所名：シーズゆう　　サービス種類：児童発達支援・放課後等デイサービス

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法令を遵守したスペースを確保しています。また、子どもの情緒が不安定な場合や、学習に集中したい場合など、状況に応じて個室を活用しています。	・はい　20名/20名中	今後も十分なスペースの確保に努めます。また、感染症対策にも配慮していきます。
	2	職員の適切な配置	法令で必要とされる配置数を遵守し、ご利用人数に応じて職員を配置しています。	・はい　16名/20名中 ・わからない　4名/20名中	継続していきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動毎に場面を分け（プレイルーム、勉強、パソコンなど）わかりやすように提示しています。また、個々に応じたスケジュール表を作成しています。	・はい　20名/20名中	活動毎に場所を分ける等、環境を整えることで、子ども達が活動に注目して取り組みやすいように配慮していきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日活動終了後に活動場所の清掃や消毒を行っているます。また、取り組みや休憩などの活動毎に場面を分けて、児童がわかりやすく活動に取り組むことができるようにしています。	・はい　20名/20名中	継続していきます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	定期的に職員会議や日々のミーティングで情報の共有を図っています。		職員同士がより良い意見交換ができるように継続していきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	見学者や認識者からのご意見を頂きながら、可能な範囲で実施しています。		今後もご意見を聞きながら、業務改善等に取り組んでいきます。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	必要な情報の提供、様々な研修の参加を行っています。		今後も必要な研修に積極的に参加し、職員の資質の向上を目指します。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年毎にご家族と面談を行い、状態や環境の変化の聞き取りした上で支援計画の見直し等行っています。	・はい　20名/20名中	今後も定期的な面談などで状況把握に努めていきます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	一人ひとりの児童の特性に応じた活動内容で支援計画を作成しています。		面談や日々のご相談を通じて、ご家庭や学校での本人の状況把握を行い、作成していきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	支援計画に具体的な支援内容を記載し、目標を明確に提示しています。		今後もご本人、ご家族共にわかりやすく具体的な表現で記載していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	日々のミーティングで職員間の共有しながら、支援計画に沿った取り組みや活動を提供しています。	・はい　19名/20名中 ・わからない　1名/20名中	今後も支援計画に基づいた活動を考え、取り組みを実施してきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ間で意見交換しながらプログラムを決めています。	◎活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。 ・はい　19名/20名中 ・どちらともいえない　1名/20名中 ◎通所を楽しみにしている。 ・はい　20名/20名中 ◎事業所の支援に満足している。 ・はい　20名/20名中	職員同士の意見交換を活発に行い、プロブラムの立案に努めていきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日であれば、個々の学校の下校時刻に合わせて、長期休暇であれば、外出を設定するなど利用時間に応じてスケジュールを組み立ています。		継続していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	日々のプログラムが固定化しないように気を付けています。季節を感じられるようなプログラム等を毎月企画し、実施しています。		継続していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	日々の活動を明確にして、ミーティングの中で役割分担の確認を行うようにしています。		日々のミーティングや会議を大切に役割分担していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後にスタッフ間の話し合いや、活動日誌への記入を実施し、情報の共有に努めています。		職員同士の情報交換や共有できる時間を今後も設定していきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援経過記録を毎回必ず記入しています。それをもとに個別支援計画見直し時やミーティング時に役立てています。		子ども達の成長や支援計画に基づいた利用ごとの記録を記入し、日々の支援に活かしていきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年毎にご家族と面談を実施し、状態や環境の変化の聞き取りを行い支援計画の見直し等を必要に応じて行っています。		半年ごとの面談を通してモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っていきます。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	必要に応じて管理者、児童発達支援管理責任者、支援員と参画しています。		今後も依頼があれば積極的に参画していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童なし		該当児童なし
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童なし		該当児童なし
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	ご家族のご希望や必要に応じて情報共有が行えるように努めていますが、まだ不十分な状況です。		今後十分な情報共有が出来るよう努めていきます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	必要に応じて相談支援事業所や移行先の事業所へご家族の了承を得て情報提供させていただいています。		必要に応じて情報提供が出来るよう努めていきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	市内の事業所連絡会を主催し、他機関との連携を図っています。研修等のご案内は、社内で回覧しアナウンスしています。		継続していきます。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	近隣の図書館や近くの保育園の園児が利用している公園等、障害有無関係なく交流させて頂いています。	・はい　6名/20名中 ・どちらともいえない　1名/20名中 ・いいえ　1名/20名中 ・わからない　11名/20名中 ・未記入　1名/20名中	近隣の公共施設などの活用を利用し障害のない子どもと活動する機会を提供していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	前年度に引き続き近隣の小学校で実施された音楽祭に演者として参加しました。機会がある毎に、地域住民との触れあいを積極的に行いました。		今後も、イベントの広報や地域イベントへの参加を積極的に行います。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	主に、契約時にご説明させて頂いています。	・はい 19名/20名中 ・わからない 1名/20名中	継続していきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	半年毎のご面談で、ご家族向けに具体的な支援内容を説明させて頂いています。	・はい 20名/20名中	継続していきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	定期的に家族学習会を開催しており、ご希望の方にはご参加いただいています。	・はい 13名/20名中 ・どちらともいえない 3名/20名中 ・わからない 4名/20名中	今後も開催していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や電話連絡、送迎時にの引継ぎ等を活用し、子どもの発達の状況や課題について保護者の方との共通理解を図っています。	・はい 20名/20名中	継続してご家族との共有理解をしていきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	父母の会や保護者会としての活動はありません。	・はい 19名/20名中 ・どちらともいえない 1名/20名中	ご本人やご家族が相談しやすい雰囲気づくりに努めます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会や保護者会としての活動はありません。	・はい 5名/20名中 ・どちらともいえない 1名/20名中 ・いいえ 4名/20名中 ・わからない 9名/20名中 ・未記入 1名/20名中	ご要望が出ているため、親子教室の機会を利用する等、保護者の方同士の交流の機会を開催できるように企画します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	重要事項説明書に、苦情の受付について記載しておりますが、発生時には、管理者及び児童発達支援管理責任者が、真摯に対応しています。	・はい 17名/20名中 ・わからない 2名/20名中 ・未記入 1名/20名中	対応体制の維持と苦情があった場合は、真摯に対応していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	絵や写真カード、文字表示等一人ひとりの児童がわかりやすい方法で伝達できるようにしています。	・はい 18名/20名中 ・わからない 1名/20名中 ・未記入 1名/20名中	今後も一人ひとりの児童に合わせてコミュニケーションを図り、安心して過ごせる場を提供していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月の子ども達の様子を写真を添えたお便りとして発行しています。法人の刊行誌は定期的に発行しています。	・はい 19名/20名中 ・未記入 1名/20名中	今後も事業所の活動の様子や予定について、毎月のお便りなどで発信していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	スタッフは入社時に秘密保持の誓約書を提出しており、ご家族に対しては、契約時に、個人情報の取り扱いの同意を頂いています。必要に応じてその都度確認を行っています。	・はい 16名/20名中 ・わからない 3名/20名中 ・未記入 1名/20名中	継続していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	策定しています。ご家族には契約時に説明をしています。	・はい　16名/20名中 ・わからない　3名/20名中 ・未記入　1名/20名中	必要に応じてマニュアルを改訂し、その都度職員間で周知していきます。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に、火事を想定した避難訓練を実施しています。また、毎年近隣の施設で開催される災害の避難訓練に活動の一貫として参加しています。	・はい 15名/20名中 ・わからない 4名/20名中 ・未記入 1名/20名中	継続していきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	職員研修への積極的な参加や虐待防止資料の回覧をしています。		今後も積極的に研修に参加していきます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在、身体拘束が必要な方はおりません。		必要が生じた場合は十分にご家族、ご本人と話し合いを持ち、関係機関との情報共有を行い支援計画に記載していきます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	ご家族を通して教えて頂いており、対応しています。		今後も継続して対応していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成し、事業所内の職員会議や日々のミーティング等の中で職員間で共有しています。		継続していきます。